

・徐脈性不整脈に対しペースメーカーを埋め込みます

福井赤十字病院 循環器内科

	前日まで	手術当日（手術まで）	手術当日（手術後）	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	
月 日	/	/		/	/	/	/	/	
目 標	創部の感染などの合併症がなく、ペースメーカー異常や胸部症状（胸痛・波形異常）などがなければ退院できます								
検 査 治 療	・手術前の検査をします （血液検査・心電図・胸部写真） 	・手術開始予定時間 （ : ） ・手術前にセルシン2mgを 2錠内服します ・手術室に行く前に左上腕に点 滴をします	・胸部写真・心電図をとります ・抗生剤の点滴があります （術中と帰室6時間後）	・心電図・胸部写真を撮り ます ・血液検査があります ・抗生剤の点滴があります （1日3回）		・心電図・胸部写真を撮り ます ・血液検査があります ・朝まで抗生剤の点滴が あります （採血結果で抗生剤が追加 になる事があります）			
処 置	・心電図モニターをつけます								
安静度	・制限はありません （体外式ペースメーカー挿入の場合、 制限があります）		・ベッド上絶対安静です （手術後） ・頭部30°まで挙上できます 側臥位30°までできます ・バストバンド固定をします	・床上安静です ・朝：頭部60°まで 挙上できます ・昼：主治医の診察後 ベッド上フリーです	・ポータブルトイレの使用 ができます ・バストバンドをとります ・肩より上に手を上 げないでください	・室内歩行ができます	・病棟内歩行ができます		
食 事	・心臓食がです 	・飲食は午前11時までです お昼の薬は飲みません （昼食は絶食です）	・夕方から食事が出ます 食べにくいと思うので お手伝いします	・介助にて坐り 自分で食べます 	・自分で食べます				
排 泄	・トイレに行けます 	・手術前に尿の管を入れます	・ベッド上でします		・医師の許可があれば、朝、 尿の管を抜きポータブ ルトイレまで行けます	・トイレまで歩けます			
清 潔	・入浴します 		・洗面・歯磨きのお手伝いを します	・身体を拭きます ・陰部を洗います		・身体を拭きます	・洗髪します		
観 察	・入院前の体調をお聞きします	・起床時と手術前に行います	・全身の状態を観察します （直後、3時間後、6時間後）	・1日3回行います 			・1日2回行います		
リハビリ	・必要に応じて自覚症状や運動機能を確認しま す			・心臓リハビリがあります					
教 育 指 導	・「ペースメーカーって何ですか」の説明を します ・看護師が入院生活について説明します ・必要物品について説明と確認をします （前あきのパジャマ・前あきのシャツ・ 1サイズ大きいバストバンドを1組）			・看護師が創部の保護について説明をします ・薬事師が薬の説明をします 		・自分で脈を測る練習を します	・電気障害について DVDをみます		
その他	・主治医が手術について説明します ・身体障害者の認定を受けることができます 福祉事務所にて、必要な書類を受け取り、 主治医に提出してください ・入院診療計画書、手術同意書をご記入のうえ お出ください		・主治医が御家族へ 手術の経過を説明します	＊手術後は創部の保護と、挿入したリード線がしっかりと固定するのを 待つ為に、ペースメーカーを植込み側の腕を固定する事が大切です。 不自由な点は看護師が介助しますので、安静を保てるようにお過ごし ください。					
説明者									

※その都度説明しながら身の回りのお世話をします。御不明な点・不安点などありましたら、何なりとおっしゃってください。

入 院 負 担 割 合	3割	70歳以上（1割）	70歳以上（2割）	70歳以上（3割）
負 担 額	約450,000円	約75,000円	約75,000円	約300,000円

	6日目	7日目	8日目
月 日	/	/	/
目 標	創部の感染などの合併症がなく、ペースメーカー異常や胸部症状（胸痛・波形異常）などがなく退院できます		
検 査 治 療	・心電図・胸部写真をとります ・血液検査があります 	・主治医がペースメーカーのチェックをします	・退院予定です
処 置		・全部抜糸します (吸収糸使用の場合、抜糸はありません) ・主治医の許可があればモニターを外せます	
安静度	・肩より上に手を上げないでください		・病院内歩行ができます 
食 事			
排 泄			
清 潔		・主治医の許可があればシャワー可能です	
リハビリ	・心臓リハビリがあります		
観 察	・1日2回行います	・1日1回行います	
教 育 指 導	・看護師が日常生活の注意点の説明をします	・ペースメーカー手帳について説明します (ペースメーカーチェック後に医師が行います) ・遠隔モニタリングを行う場合は担当者から説明があります	・退院指導があります
	・管理栄養士が食事の説明をします		
その他			
説明者			